

「改訂:第3期 グランドデザイン」の構成

第一章 基本構想

・基本構想は、活動の基となる考え方の「**基本理念**」、活動の方針である「**基本方針**」、方針の具現化のための「**主要プログラム**」で構成されています。

基本理念

「持続可能な豊かな地域の創造」

地域事業の推進により、その成果として実現したい将来の地域の姿を現しています

基本方針

地域の課題を地域資源を活かしつつビジネス的手法を用いて解決していく地域事業の展開。
“らしさ”ある地域づくりの推進。

■基本方針を推進するためのキーワード

連携・協働

環境・福祉・教育 分野を、行政・地域(自治会、地域団体等)・大学・企業との連携による地域住民主体の活動により、基本理念を追求します。

愛着・情熱

地域への愛着と地域づくりへの情熱をもって地域事業を推進します。

維持・継承

まもり遺すべき地域資源や新たに創造する地域資源と、その資源を活かし実施する事業成果を、将来に誇れるものとして継承していきます。

創造・発信

活動する至りの人が「自己実現」を目指します。上田道と川の駅はその拠点として、また、地域の事務局的機能を担い、地域づくりの諸活動の創造と発信の拠点として機能していきます

主要プログラム

基本方針を具体化するためのプログラムです。それぞれ「キャッチフレーズ」で表しています。

【ともに築く、安全・安心な地域づくり】

RiskCommunicationの醸成。防災・減災・安全活動の推進。健康増進・福祉向上の推進。安心な暮らしを応援。

【学びあい、ともに育つ環境づくり】

地域ぐるみではぐくむ未来のいないで。地域の教育力向上(教育資源の洗練)。「知・心・体」はぐくむ環境づくり

【ともににはたらき、ささえ合う拠点づくり】

住民主導(1期)→行政連携(2期)→指定管理・地域同化(3期)→拠点拡充。

【ともに創造する、魅力ある地域づくり】

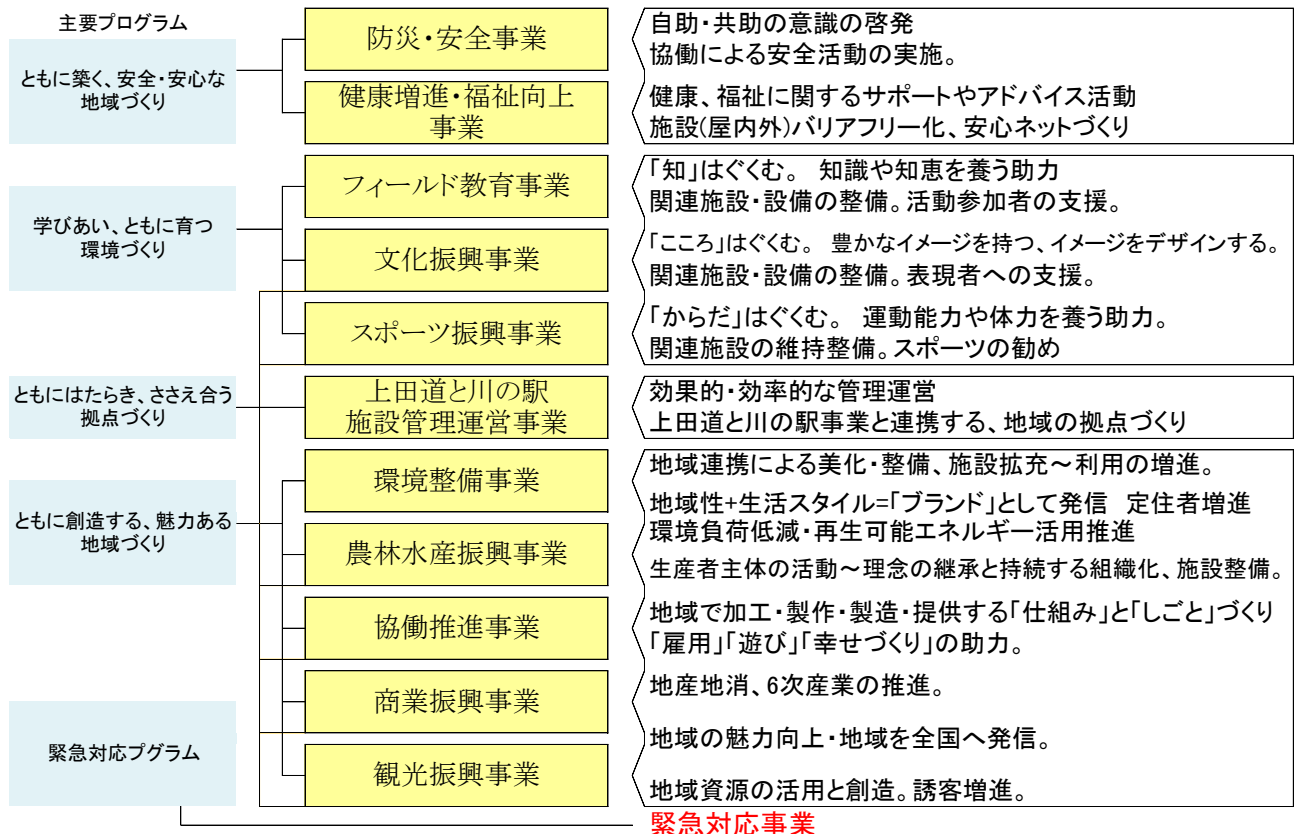
Areamanagementの推進。地産地消推進と6次産業の推進。地域資源の活用と創造。地域のブランド化。

【緊急対応プログラム】

災害時等、緊急対応機動プログラム。

第二章 基本計画

・基本構想を、具体化していくための主な「地域づくりへの取り組み」を11項目の「主要事業」として示しました。



第三章 実施計画

・基本計画に基づき実施する実施事業の計画を示します。
・単位事業毎の「事業計画」を「年度計画」に反映させ「実行企画」に基づき実施し